

令和3年度

# 入学者選抜要項



令和2年7月

宮崎県立看護大学

## 教育理念・目的

生命の尊厳を基盤とした豊かな人間性を育成し、かつ深く高度な専門知識・技術を修得させることにより、看護の果たすべき役割を追究し、社会の幅広い分野において、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成するとともに、看護学及び関連する学問領域の発展に寄与することを教育の目的としています。

## 教育目標

- 1 人間に対する深い理解と倫理観を培い、人々の喜びや悲しみ、痛みや苦しみを分かちあえる豊かな感性と自己のもてる力を差し出せる温かい心を伸ばします。
- 2 人間を取り巻く自然、社会、文化関係を総合的な視野から思考できる能力と、社会情勢の変化や科学技術の発達に主体的・創造的に対応できる能力を育みます。
- 3 さまざまな健康状態の人々と関わることのできる基本的専門知識・技術を修得して個別な看護ニーズを見だし、科学的根拠に基づいて対応できる実践的問題解決能力を育みます。
- 4 自己の専門職に対する誇りと責任感をもち、看護の果たすべき役割を追究し、保健・医療・福祉等関連領域の人々と連携できる学際的調整能力を育みます。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本学は、教育理念・目的にもとづき、次のような資質を持った学生を求めています。

### 求める学生像

- 1 健康と生活に関心を持ち、自立した日常生活力を身につけようとしている人
- 2 他者の言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを論理的に表現できる人
- 3 まわりの人に感謝し、自分を信じ人を信じ、みんなで伸びていこうとする人
- 4 未知への好奇心と新しいことを受け入れて変化できる柔軟性をもつ人
- 5 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に学ぶ姿勢をもつ人

※ この入学者選抜要項の内容につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況等により、今後、変更を生じる場合があります。

変更を生じた場合は、本学ホームページ (<http://www.mpu.ac.jp/>) にて変更内容を公表しますので、出願・受験前に必ず御確認ください。

## I 募集人員

学部学科	入学定員	募集人員				
		一般選抜		学校推薦型選抜		社会人選抜
		前期日程	後期日程	一般推薦	地域推薦	
看護学部 看護学科	100名	50名	10名	34名	6名	若干名

## II 一般選抜

### 1 出願資格

令和3年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

注) 上記(3)の「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者は、次のとおりです。

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者（あらかじめ本学が行う入学資格審査により、入学資格の認定を受けることが必要。8ページ「V 個別入学資格審査」参照。）

## 2 入学者選抜方法

大学入学共通テスト、個別学力検査等（前期日程、後期日程とも小論文及び面接）の成績及び調査書でアドミッション・ポリシーの視点から総合判定します。

小論文では、読解力、思考力、判断力及び表現力を評価します。

面接では、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、協調性、コミュニケーション力について評価します。

ただし、新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は、個別学力検査等を受験できないため、これらに該当する出願者については、個別学力検査等の全部又は一部を行わずに総合判定することがあります。

## 3 試験科目等（前期日程・後期日程共通）

### (1) 大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目

(5教科6科目又は5教科7科目)

教科	科目	備考
国語 【1科目】	「国語」	
地理歴史 / 公民 【1科目】	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」から1科目	左記の科目から2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に利用
数学 【2科目】	「数学Ⅰ・数学A」（必須） 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択	
理科 【2科目】 又は 【1科目】	ア：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目選択 又は イ：「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目選択	1) 左記アに記載された科目を2科目受験した場合はその合計得点を1科目分として合否判定に利用  2) 左記イに記載された科目を2科目受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に利用  3) 左記アに記載された2科目と左記イに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用
外国語 【1科目】	「英語（リーディング及びリスニング）」	

### (2) 個別学力検査等

試験科目は小論文と面接とし、小論文の試験時間は90分とします。

#### 4 実施日程

出願期間	選抜期日		合格発表
令和3年 1月25日(月) ～2月5日(金)	前期日程	令和3年2月25日(木)	令和3年3月5日(金)
	後期日程	令和3年3月12日(金)	令和3年3月20日(土)

#### 5 学力検査等の配点

日程	試験区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計
前期日程	大学入学 共通テスト	200	100	200	100	200	-	-	800
	個別学力 検査等	-	-	-	-	-	200	○	200
	計	200	100	200	100	200	200		1,000
後期日程	大学入学 共通テスト	200	100	200	100	200	-	-	800
	個別学力 検査等	-	-	-	-	-	200	○	200
	計	200	100	200	100	200	200		1,000

※ 「面接」については、総合判定資料として合否判定に用います。

※ 新型コロナウイルス感染症に罹患している等の理由により個別学力検査等を行わなかった場合は、上記と異なる配点となります。

#### 6 その他

入学手続き者が入学定員に満たない場合の欠員補充の方法は、追加合格によります。

### Ⅲ 学校推薦型選抜

#### 1 一般推薦

本学の建学の目的の一つに、宮崎県内における優れた看護職者の育成、確保があります。そのため、卒業後宮崎県内の医療機関等で働こうと考えている受験生からの出願を強く望んでいます。

##### 1) 出願資格

次のすべてに該当し、高等学校長又は中等教育学校長が責任を持って推薦できる者とします。

なお、各学校からの推薦は、地域推薦を除き最大5名とします。

- (1) 宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校又は中等教育学校在学中の学習成績が優秀であり、調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- (3) 看護学に興味を持ち、本学卒業後、宮崎県内の看護実践及び教育・研究に携わっていく強い情熱と意欲を有する者
- (4) 合格した場合、本学に入学することを確約できる者

##### 2) 入学者選抜方法

調査書、推薦書、提出課題、小論文及び面接でアドミッション・ポリシーの視点から総合判定します。

小論文では、読解力、思考力、判断力及び表現力を評価します。

面接では、宮崎県の保健・医療・福祉に貢献したいという意志と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、協調性、コミュニケーション力について評価します。

※ 大学入学共通テストの受験は必要ありません。

##### 3) 試験科目等

試験科目は小論文と面接とし、小論文の試験時間は90分とします。

##### 4) 実施日程

出 願 期 間	選 抜 期 日		合 格 発 表
令和2年 11月2日(月) ～11月6日(金)	本試験	令和2年11月21日(土)	令和2年12月11日(金)
	追試験 (※)	令和2年12月6日(日)	

※ 追試験は、新型コロナウイルス感染症に罹患し、本試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、本試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者で、本試験を受験できなかった出願者に限り受験することができます。

詳細につきましては、令和3年度宮崎県立看護大学学生募集要項（学校推薦型選抜（一般推薦・地域推薦）、社会人選抜）を確認してください。

## 2 地域推薦

本学の建学の目的の一つに、宮崎県内における優れた看護職者の育成、確保があります。これを踏まえ、本学の地域推薦制度は、看護職者の確保に特別の対策が必要な市町村との連携のもと、「推薦を受けた地域の看護職に就き地域住民の健康を担い、将来リーダー的役割を果たすことができる優れた看護職者」の育成と確保を目指しています。

### 1) 出願資格

次のすべてに該当し、宮崎県内の市町村長及び高等学校長（中等教育学校長を含む。）が責任を持って推薦できる者としします。なお、各学校の各市町村への推薦は卒業生を含め最大1名としします。

- (1) 推薦市町村内に看護職者として4年以上就業する強い意志を有する者
- (2) 宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を令和2年3月に卒業した者及び令和3年3月に卒業見込みの者
- (3) 調査書の「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史・公民」の学習成績の状況が4.3以上である者  
※ 学習成績の状況の計算方法は次による。  
{国語+数学+外国語+理科+(地理歴史+公民)×1/2}×1/5  
指定教科毎に算出した各教科の学習成績の状況を科目名で表示した。  
(かけ算後の数値はすべて小数点以下第2位を四捨五入)
- (4) 合格した場合、本学に入学することを確約できる者

※ 各市町村からの推薦は制限を設けませんが、本学への合格者は各市町村最大1名とします。

※ 地域推薦の募集人員は6名であり、県北部、県中部、県西南部のブロックごとに各2名程度の合格を基本としますが、入試成績によっては、推薦しても合格者がいない市町村があるほか、ブロック内に合格者がいない場合もあります。

(注) 県 北 部：延岡市、日向市、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

県 中 部：宮崎市、西都市、国富町、綾町、高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町

県 西 南 部：都城市、日南市、小林市、串間市、えびの市、三股町、高原町

※ 地域推薦出願者は、一般推薦との併願はできません。

2) 令和3年度地域推薦入試参加市町村

ブロック	市町村名	担当部署	電話番号
県北部	延岡市	健康増進課健康づくり第1係	0982-22-7014
	日向市	高齢者あんしん課医療介護連携推進室	0982-52-2111
	諸塚村	住民福祉課福祉係	0982-65-1119
	美郷町	総務課庶務担当	0982-66-3601
	高千穂町	福祉保険課社会福祉係	0982-73-1202
	日之影町	総務課人事・給与係	0982-87-3900
	五ヶ瀬町	総務課行政グループ	0982-82-1700
県中部	西都市	地域医療対策室	0983-32-1015
	国富町	保健介護課健康推進係	0985-75-3553
	綾町	総務税政課行政係	0985-77-1112
	高鍋町	健康保険課健康推進係	0983-23-2323
	新富町	いきいき健康課保健予防係	0983-33-6059
	都農町	総務課総務係	0983-25-5710
県西南部	都城市	健康課健康増進担当	0986-23-2765
	日南市	健康増進課地域医療対策室	0987-31-1129
	小林市	医療介護連携室医療介護連携グループ	0984-22-3008
	串間市	医療介護課地域医療介護連携推進室	0987-72-0333
	えびの市	健康保険課市民健康係	0984-35-1116
	三股町	町民保健課健康推進係	0986-52-8481
	高原町	総合保健福祉センターほほえみ館	0984-42-4820

高等学校又は中等教育学校は、学校推薦者を決定後、9月23日(水)までに市町村へ所定の書類を提出し、市町村からの推薦を受ける必要があります。詳細は、8月下旬頃に配布予定の学生募集要項を参照してください。

なお、市町村の推薦人数は各市町村が決定します。市町村によって、出願や推薦の基準を設けている場合がありますので、出願の前に市町村担当部署にお問い合わせください。

3) 入学者選抜方法

調査書、推薦書、提出課題、小論文及び面接でアドミッション・ポリシーの視点から総合判定します。

小論文では、読解力、思考力、判断力及び表現力を評価します。

面接では、推薦を受けた地域の保健・医療・福祉に貢献したいという意志と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、協調性、コミュニケーション力について評価します。

※ 大学入学共通テストの受験は必要ありません。

4) 試験科目等

試験科目は小論文と面接とし、小論文の試験時間は90分とします。

5) 実施日程

出願期間	選抜期日		合格発表
令和2年 11月2日(月) ~11月6日(金)	本試験	令和2年11月21日(土)	令和2年12月11日(金)
	追試験 (※)	令和2年12月6日(日)	

※ 追試験は、新型コロナウイルス感染症に罹患し、本試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、本試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者で、本試験を受験できなかった出願者に限り受験することができます。

詳細につきましては、令和3年度宮崎県立看護大学学生募集要項（学校推薦型選抜（一般推薦・地域推薦）、社会人選抜）を確認してください。

## IV 社会人選抜

本学の建学の目的の一つに、宮崎県内における優れた看護職者の育成、確保があります。そのため、卒業後宮崎県内の医療機関等で働こうと考えている受験生からの出願を強く望んでいます。

### 1 出願資格

次のいずれかに該当し、令和3年3月31日において年齢が満23歳以上で、社会人の経験を5年以上有する者又は有する見込みの者であって、看護学に興味を持ち、かつ将来、看護の実践、教育の分野で活躍したいという意欲が明らかである者とします。

ただし、夜間、定時制、通信制以外の学校（大学、短期大学、専門学校等）に在籍していた期間は社会人としての経験年数に含みません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者（高等学校入学以前に社会人であった年数を加算することができます。）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (4) 看護学に興味を持ち、本学卒業後、宮崎県内の看護実践及び教育・研究に携わっていく強い情熱と意欲を有する者

注) 上記(3)の「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者は、次のとおりです。

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者（あらかじめ本学が行う入学資格審査により、入学資格の認定を受けることが必要。8 ページ「V 個別入学資格審査」参照。ただし、令和3年3月31日において年齢が満23歳以上であること。）

## 2 入学者選抜方法

調査書、推薦書、提出課題、小論文及び面接でアドミッション・ポリシーの視点から総合判定します。

小論文では、読解力、思考力、判断力及び表現力を評価します。

面接では、社会人の経験が学習や学友へよい影響をもたらすものであること、宮崎県の保健・医療・福祉に貢献したいという意志と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、協調性、コミュニケーション力について評価します。

※ 大学入学共通テストの受験は必要ありません。

## 3 試験科目等

試験科目は小論文と面接とし、小論文の試験時間は 90 分とします。

## 4 実施日程

出 願 期 間	選 抜 期 日		合 格 発 表
令和 2 年 11 月 2 日(月) ～11 月 6 日(金)	本試験	令和 2 年 11 月 21 日(土)	令和 2 年 12 月 11 日(金)
	追試験 (※)	令和 2 年 12 月 6 日(日)	

※ 追試験は、新型コロナウイルス感染症に罹患し、本試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、本試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者で、本試験を受験できなかった出願者に限り受験することができます。

詳細につきましては、令和 3 年度宮崎県立看護大学学生募集要項（学校推薦型選抜（一般推薦・地域推薦）、社会人選抜）を確認してください。

# V 個別入学資格審査

一般選抜及び社会人選抜において、「出願資格」(3)の「注)カ」（一般選抜：1 ページ、社会人選抜：7 ページ）により出願する場合は、出願前に本学において個別の入学資格審査により認定を受ける必要があります。

資格審査を希望する者は、下記の申請期間内に申請手続きをしてください。なお、申請手続きについては、必ず事前に本学事務局総務課教務学生担当までお問い合わせください。

### [申請期間]

令和 2 年 9 月 7 日(月)から令和 2 年 9 月 11 日(金)午後 5 時まで

ただし、大学入学共通テスト出願の際、他の大学の入学資格審査を受けた者で、その後、志望大学を本学へ変更する者に限り、令和 3 年 1 月 18 日(月)から令和 3 年 1 月 22 日(金)午後 5 時まで申請を受け付けます。

## VI 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、本学に出願する以前に大学事務局総務課教務学生担当まで連絡し、事前に相談してください。

## VII 学生募集要項の配布

1 本学の入学者選抜については、その詳細を学生募集要項により必ず確認してください。なお、学生募集要項の配布は、学校推薦型選抜及び社会人選抜は 8 月下旬、一般選抜は 10 月から行う予定です。

2 学生募集要項、大学案内の請求方法

(1) 大学のホームページから請求する場合（募集要項は一般選抜のみ。）

大学のホームページからテレメールを利用して請求ができます。

詳しくは、本学ホームページ(<http://www.npu.ac.jp/>) をご覧ください。

(2) テレメールで請求する場合（インターネット・自動音声応答電話。募集要項は一般選抜のみ。）

ア インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は自動音声応答電話を利用してください。

インターネット (パソコン・スマートフォン・携帯電話)		自動音声応答電話	
	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a> ※ パソコン・スマートフォン・携帯電話各社共通アドレスです。	I P 電話	050-8601-0101 (24 時間受付)
	バーコード ※ 対応するスマートフォン・携帯電話で読み取れます。 この場合、資料請求番号入力不要です。 		

※IP 電話:一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも 3 分ごとに約 12 円です。

イ 資料請求番号 (6 桁) を入力又はプッシュしてください。

資料名	資料請求番号	料金	発送開始時期
大学案内	567902	180 円	随時発送中
一般選抜学生募集要項	587902	250 円	10 月上旬予定
一般選抜学生募集要項と大学案内	548002	250 円	

ウ あとはガイダンスに従って登録してください。

- \* 通常、請求後 1～2 日程で資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては 3 日以上かかる場合もあります。なお、発送開始前の請求分は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。
- \* 料金は、資料に同封されている料金支払用紙をご確認の上お支払いください。
- \* 自動音声応答電話による請求の場合、住所、名前の登録時は、ゆっくりはっきりと話してください。登録された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

上記(1)、(2)についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター 電話 050-8601-0102(9:30～18:00)

(3) 本学へ直接請求する場合

学生募集要項の請求は、直接来学されるか、又は郵送により行ってください。郵送を希望する場合は、封筒の表に「〇〇学生募集要項請求」（一般選抜か学校推薦型選抜及び社会人選抜かを明記）と朱書きし、返信用封筒（角型 2 号封筒に返送先の住所・氏名を明記し、250 円分の切手を貼付したもの。）を同封して次の募集要項請求先にお申し込みください。

## Ⅷ 問い合わせ・事前相談・募集要項請求先

宮崎県立看護大学事務局総務課教務学生担当

〒880-0929 宮崎市まなび野 3 丁目 5 番地 1

電話 0985-59-7705 F A X 0985-59-7771

ホームページ <http://www.npu.ac.jp/>





MIYAZAKI  
PREFECTURAL  
NURSING UNIVERSITY

## 宮崎県立看護大学

〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1  
代 表 ☎ 0985-59-7700  
入試担当 ☎ 0985-59-7705  
F A X 0985-59-7771  
<http://www.mpu.ac.jp/>